

教育をめぐる対話の契機として



第3回 高研セミナー

平成16年度第3回の九州大学全学FDのテーマは18年度問題です。

生徒から学生への適応過程をいかに支援していくかは、大学教育の改善を進めるうえで重要な課題です。新課程の教育を受けてきた生徒の学習内容や学習成果にどのような変容がもたらされているかについて、高校教育を実践なさっている方々の実感や意見、そして要望を聞くことにより、大学教育が取り組む課題の明確化を図りたいと考えます。

この第3回セミナーは、今後の高大連携のあり方を方向づける一つのきっかけとしても位置づけています。

開催日 2004年12月4日(土)

時間 13時 ~ 17時

場所 六本松キャンパス 新1号館5階 N152番教室

13:00 - 13:10 高等教育総合開発研究センター長挨拶
小倉高校と福岡高校からの課題提示

13:10 - 13:55 「物理」 に関して 発表と討論

13:55 - 14:40 「化学」 に関して 発表と討論
(休憩)

15:00 - 15:45 「数学」 に関して 発表と討論

15:45 - 16:30 「英語」 に関して 発表と討論

16:30 - 16:45 高校のまとめ

16:45 - 17:00 全体のまとめ

九州大学高等教育総合開発研究センター

福岡市中央区六本松4-2-1
九州大学 学務部教務課高等教育企画掛
(全学教育事務室)
高等教育総合開発研究センター

電話 092(726)4525
FAX 092(726)4530
Email: gakhkoutou@
jimu.kyushu-u.ac.jp